

議 事 要 旨

名 称	令和7年度第2回坂戸市地域公共交通活性化協議会
日 時	令和8年2月12日（木曜日）14:00～15:10
場 所	坂戸市役所201会議室
出席者	<p>【坂戸市】石坂委員、井上委員、福島委員、佐藤委員 【一般社団法人埼玉県バス協会】関根委員 【東武バスウエスト株式会社】岡田委員 【川越観光自動車株式会社】大山委員 【イーグルバス株式会社】山岸委員 【坂戸市駅前広場使用タクシー協議会】吉野委員 【東武バス労働組合】中野委員 【西入間警察署交通課】宗口委員 【坂戸市区長会】野口委員 【坂戸市老人クラブ連合会】石井委員 【坂戸市商工会】本橋委員 【城西大学】庭田委員（会長） 【関東運輸局埼玉運輸支局】川村委員 【社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会】太田委員</p>
欠席者	<p>【埼玉県飯能県土整備事務所】高野委員 【埼玉県企画財政部交通政策課】島根委員 【東武鉄道株式会社】小瀧委員</p>
傍聴者	2名
事務局	小澤市民部長、仲島市民部次長兼交通対策課長、粕谷課長補佐、新國主事、株式会社日本能率協会総合研究所3名
次 第	<p>1 開会 2 挨拶 3 議事 (1)市民バスの運行見直しの検討について (2)市民バスの運行見直し（素案）について (3)その他 4 閉会</p>
資 料	<p>【資料1】市民バスの運行見直しの検討について 【資料2】市民バスの運行見直し（素案）について 【資料3】市民バスの見直し（素案）</p>

発 言 者	内 容
議長 (庭田会長)	<p>●議事 (1)市民バスの運行見直しの検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局に資料の説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・(資料に基づき説明)
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・本件について、各委員に意見を求める。
吉野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・バス及びタクシー業界においては、労働環境の悪化に伴う深刻な担い手不足に直面している。さかちワゴンにおいても、高齢者を運転手として雇用しているが、給与面等の問題により退職する事例が発生している。現状の拘束時間の長さが課題であり、市職員と同様の8時から17時程度までの8時間労働とするよう、以前の会議でも要望している。利用者の多くを占める高齢者が無料となっているが、高齢者人口及び市の補助金が増加する中、1回100円又は200円程度の運賃を徴収しなければ、市の事業として持続困難となるのではないかと懸念している。 一方で、運転手の労働時間が短縮されれば、現在の運行体制を維持できる見込みはある。今回の路線見直しにより運行時間が延長される懸念がある。夕方以降の便は利用実績が少ない状況もある。また、運転手は車庫への帰庫後、清掃等の業務により退勤までに1時間から1時間半程度を要しており、負担軽減のため、翌朝の運転手が清掃を行う運用としている。出勤時間を7時30分から8時に繰り下げるだけでも、乗務員の負担は軽減される。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を取り巻く環境の厳しさは認識している。運賃については、過去に有料化した経緯があるものの、高齢者からの無料化要望が多数寄せられたため、無料に戻した背景がある。運賃改定については、本協議会での即答は困難であるため、引き続き検討事項としたい。 今回の路線の見直し及びダイヤ案は、あくまで原案(たたき台)として提示したものである。 運転手の労苦には深く感謝しており、いただいた意見を反映させたい一方で、市民のニーズを満たすためには、運行事業者に一定程度の負担をお願いせざるを得ない側面もあると考えている。
吉野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者負担を求めるとのことだが、平均賃金が上昇する中、労働に見合った給与水準でなければ担い手の確保は不可能である。このような状況下で、事業者負担を強いる手法が通用するのか疑問である。 運賃改定の件は、今回協議し、今後の方針に反映されるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本協議会での明確な回答は困難であるため、いただいた意見を

	踏まえ、案を練り直すか、現行案で進めるかを判断したい。
吉野委員	・公共交通機関としての持続性を考慮すれば、高齢者からも運賃を徴収すべきであると考える。
議長	(2)市民バスの運行見直し（素案）について ・事務局に資料の説明を求める。
事務局	・（資料に基づき説明）
議長	・本件について、各委員に意見を求める。
吉野委員	・ダイヤ案について全て18時を過ぎているが、運行時間を短縮する余地はないか。特に、みよしの線は最終便が19時12分となっており、短縮の検討はなされないのか。
事務局	・他路線を含め、利便性向上の観点から便数等が増加している路線もある。どの部分を見直すか精査し、関係者と調整を図りながら検討を進めたい。
吉野委員	・どのような調整を行えば、運行時間が短縮されるのか。
事務局	・運行経路、ダイヤ及びバス停の見直し等を提案しているが、その中で優先順位を定め、精査していきたい。
吉野委員	・検討結果は次回の会議で示されるのか。
事務局	・関係者との調整を経た上で、最終案として取りまとめる予定である。
大山委員	・資料3の3ページに記載の明海大学ロータリーへの乗り入れについて、現在のけやき台の利用者数及び安全面への対応状況について伺いたい。
事務局	・乗り入れについては、明海大学歯学部附属病院からの要望に基づくものであり、前回の協議会でも提示し、前年度から継続して検討している課題である。 利用者数については、資料1の25ページに記載のとおり、利用者調査の結果、平日及び休日ともに1日10人程度である。
大山委員	・該当箇所において、バス車両の通行は物理的に可能か。
事務局	・現地は十分な道路幅員が確保されており、車両の転回は可能であると認識している。
山岸委員	・資料3の7ページのおおや線のダイヤについて、停留所の順序に

	<p>誤りがあるため訂正を求める。具体的には、復路の14番以降の巡回順序が異なっている。</p> <p>ダイヤの均等化については賛成である。</p> <p>所要時間について対応可能か否かは社内で確認する。乗務時間の増加も見込まれるが、乗務員の労働時間は出勤から退勤までの総時間となるため、机上の計算だけでなく、勤務体制全体のバランスを考慮する必要がある。</p> <p>詳細なダイヤについては、個別に打合せをお願いしたい。</p> <p>また、つるまい線について、現在は坂戸駅南口から花影町までの区間で関越自動車道の高架下沿いを運行しているが、昨年4月から車両を小型バス（ポンチョ）からEVバスに変更した。これに伴い車両幅員が20cm拡大し、高架下運行時の車両のすれ違いが困難な状況となっている。今回の見直しに際し、迂回ルートの検討もお願いしたい。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ダイヤ及び運行経路の見直しについては、引き続き個別に協議させていただきたい。
川村委員	<ul style="list-style-type: none"> 交通管理者や道路管理者等との調整の過程で、見直し案が変更される可能性があるという認識でよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 認識のとおりである。
川村委員	<ul style="list-style-type: none"> 運輸局としても、労働環境が厳しい現状を鑑み、運賃改定等の申請があった際には速やかに認可等の手続を進めたいと考えている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 関係各社との調整を踏まえ、10月頃に開催予定の次回の協議会までに最終案を取りまとめ、承認を得る形で進めたい。
大山委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料3の11ページにおいて北坂戸地区のルート見直しが示されている。影響は軽微と推測するが、既存の民間路線バスへの影響が生じないように配慮いただきたい。路線バスの利用者数はコロナ禍前の水準まで回復しておらず、収益的に厳しい状況にあるため、十分な配慮を求める。
関根委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料1の2ページに記載のスケジュールについて、次回の協議会はいつ開催される予定か。修正された案を再度協議会に諮るべきではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 地区別懇談会やパブリックコメントの実施日程を考慮すると、10月までの間に協議会を開催することは困難な状況である。
関根委員	<ul style="list-style-type: none"> 協議会を開催しない場合であっても、修正後の見直し案は各委員に共有するべきである。

事務局	<ul style="list-style-type: none">・事業者との協議結果を踏まえた修正案については、各委員へ情報提供（共有）することとする。
議長	<ul style="list-style-type: none">・本素案については、原案のとおり承認することとしてよいか。（全会一致で原案可決） <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none">・特になし。 <p style="text-align: right;">以上</p>